

# 令和2年お茶づくり技術情報 (No.5)

2020年(令和2年)4月13日  
佐賀県茶業技術協会  
佐賀県茶業試験場

## 1. 気象と生育

### 1) 生育状況(茶業試験場内作況調査ほ場)

表1 作況調査園の芽長と開葉数

調査日		4月5日		4月10日	
芽長 (cm)	本年	1.33	± 0.36	2.09	± 0.57
	前年	1.28	± 0.34	2.82	± 0.61
開葉数 (枚)	本年	0.28	± 0.25	1.08	± 0.45
	前年	0.45	± 0.32	1.38	± 0.45

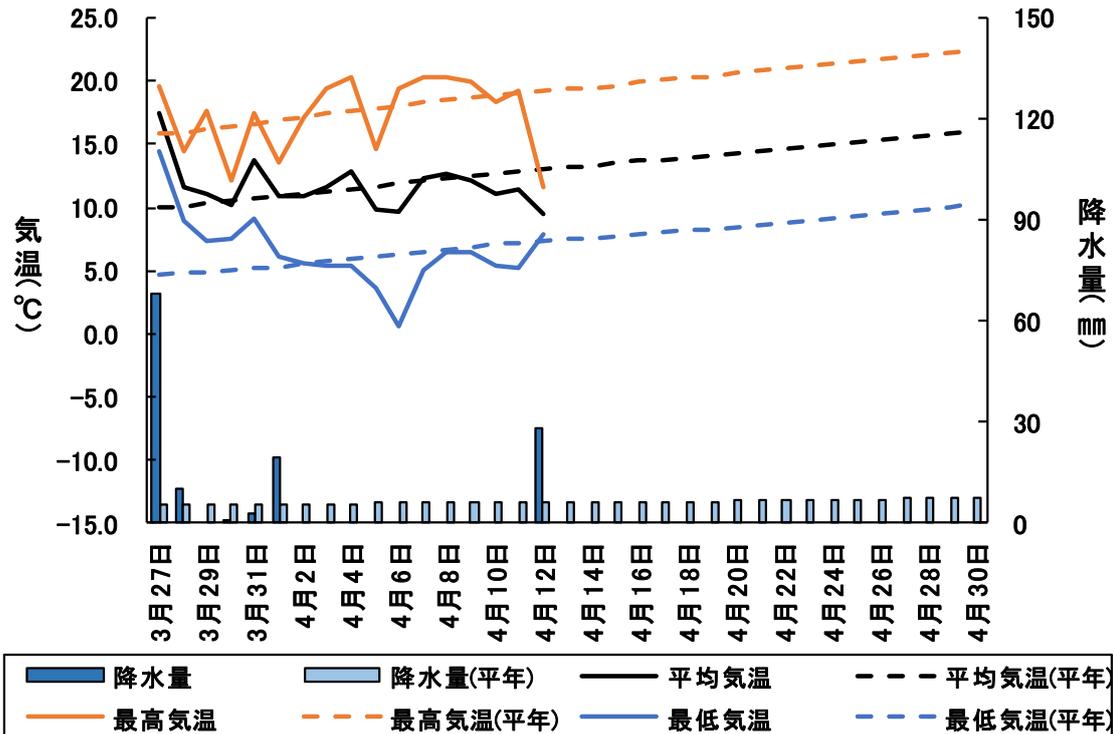
注) 品種: やぶきた 樹齡: 19年生

- (1) 茶業試験場内の作況調査園(定点調査園、品種: やぶきた)において、2020年3月27日に一番茶の萌芽を確認した。本年の萌芽日は、前年(3月28日)より1日、前3か年平均(4月3日)より7日早い。
- (2) 萌芽後、4月10日時点での生育は、芽長は前年より短く(-0.73cm)、開葉数は前年より少なく(-0.3枚)、生育は前年より遅れている。
- (3) 生育が遅れた要因として、新芽の初期生育期間中(4月2~11日の10日間)に降雨が無く、この期間中、前年より気温が低く推移したことが考えられる。



写真 作況調査園の新芽の生育状況(4/10撮影、品種: やぶきた、樹齡: 19年生)  
(左: 頂芽 右: 側芽)

## 2) これまでの気象（一番茶萌芽後）



(1) 一番茶萌芽後の気象は、平均気温はほぼ平年並か低く推移した。

降水量は、萌芽期の前後（3月26～28日）にまとまった降雨（合計105mm）があったが、4月1日（19.5mm）以降、4月11日までの10日間降雨がなかった。

## 3) 今後の気象の見通し

### 向こう1か月の天候の見通し

福岡管区気象台

九州北部地方（4月11日～5月10日）

1か月予報（令和2年4月9日発表）

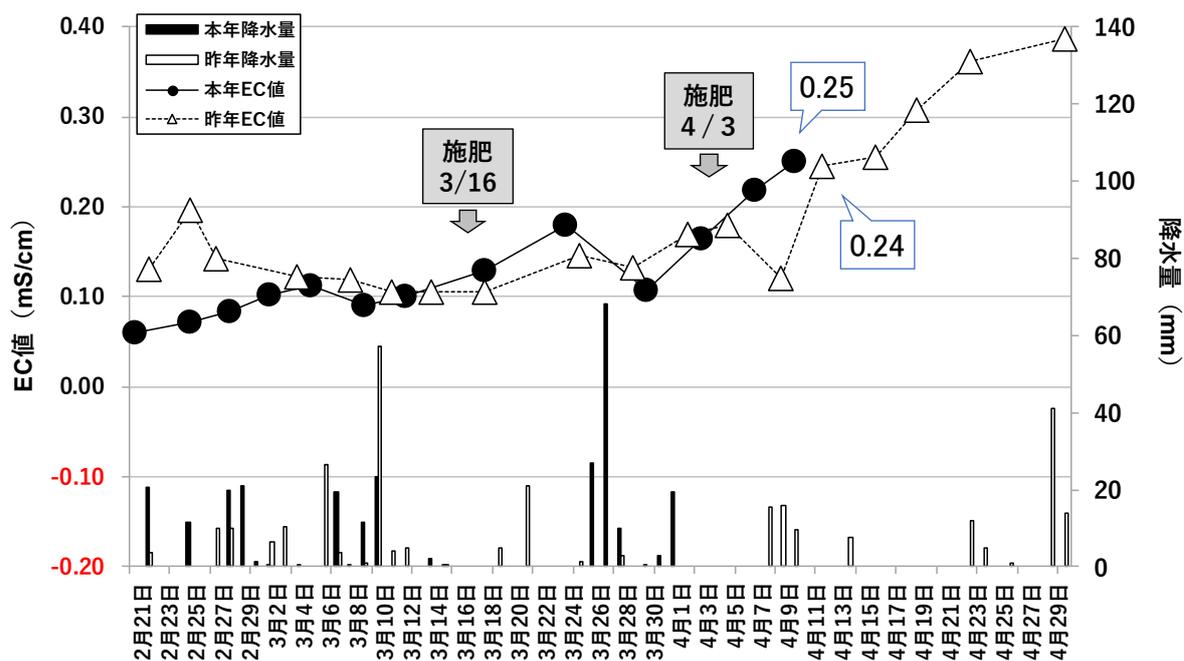
#### 1か月の平均気温・降水量・日照時間

	平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
九州北部地方	低 50 並 30 高 20% 低い見込み	少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み
数値は予想される出現確率です 			

(1) 向こう1か月（4月4日～）の天候は、寒気の影響を受けやすいため、平均気温は平年より低く、特に期間のはじめ（4月11～17日）は気温がかなり低くなる見込み。降水量はほぼ平年並の見込みである。

## 2. 今後の管理

### 1) 土壌・肥料



- (1) 試験場内作況調査園の土壌 EC は、追肥後、徐々に上昇している。4月1日以降、10日間降雨がなかったものの、最新の EC 値は 0.25 (4月10日測定) と前年とほぼ同等に推移している。
- (2) 芽出し肥の施用など、まだ終わっていない場合は早急に施用する。

### 2) 病害虫対策

病害虫防除については、「令和2年度佐賀県施肥・病害虫防除・雑草防除のてびき」を参照してください。